

令和4年3月11日

保護者の皆様

互理町立互理小学校  
校長 奥山 浩二

令和3年度「よりよい互理小を目指すアンケート調査」の結果について

11月に実施しました「よりよい互理小を目指すアンケート」の結果について以下のとおりご報告いたします。ご多用の中、ご協力いただきありがとうございました。

今後、今回のアンケート結果を踏まえながら、児童、保護者、教職員それぞれの自己評価がさらに高まるように努めてまいります。保護者の皆様には変わらぬご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

【1 上位項目・下位項目の結果からの考察】 ※得点は100点満点に換算しています。

(1) 上位2項目

| 位 | 児童                                                                  | 保護者                      | 教職員                                      |
|---|---------------------------------------------------------------------|--------------------------|------------------------------------------|
| 1 | No.8<br>衛生面の習慣<br>86点                                               | No.8<br>衛生面の習慣<br>78点    | No.10<br>安全・防災教育の充実<br>68点               |
| 2 | No.3<br>家庭学習の定着<br>No.5<br>他者との正しい関わり<br>No.10<br>安全・防災教育の充実<br>80点 | No.4<br>場に応じた生活行動<br>75点 | No.2<br>学習習慣の定着<br>No.8<br>衛生面の習慣<br>65点 |

(2) 下位2項目

| 位 | 児童                                             | 保護者                   | 教職員                   |
|---|------------------------------------------------|-----------------------|-----------------------|
| 1 | No.6<br>志教育の推進<br>No.7<br>体力の向上・体を動かす習慣<br>73点 | No.6<br>志教育の推進<br>53点 | No.6<br>志教育の推進<br>54点 |
| 2 |                                                | No.9<br>健康面の習慣<br>58点 | No.9<br>健康面の習慣<br>56点 |

(3) 考察

○No.6「志教育の推進」について

児童、保護者、教職員の全てで下位1位でした。コロナ禍で、児童が将来の夢や希望を持ちにくい状況になっているかもしれません。様々な制限がある中、学校では6年生の「ぶら互理」や4年生の「ビート栽培」など新たな取組も行いました。学校では、感染症対策を継続しながら、子供たちが楽しく充実した活動ができるように、これからも考えていきます。

○No.9「健康面の習慣」について

保護者と教職員ともに下位2位で、児童の自己評価は中位でした。コロナ禍でステイホームを求められた時期も長く、テレビやゲーム、スマホなどのルールを守り切れなかったかもしれません。学校からタブレットも配付され、ますますデジタル機器との付き合い方やメディアリテラシーについての意識が求められるようになっていきます。学校と家庭の両面からの指導を継続していきたいと思っております。

#### ○No.4 「場に応じた生活行動」について

保護者は上位2位にあげ、児童や教職員も中位でした。学校では、高学年児童が模範を示すような爽やかな挨拶をしており、1年生もきちんと立ち止まって元気に挨拶する子が増えました。5、6年生の前向きで、自覚ある行動が、学校をよくしてくれていると感じます。

#### 【2 お子さんの認めてあげたい姿・我が家の重点項目】(各上位5項目)

| 位 | お子さんの認めてあげたい姿              | 総数 688 | 我が家の重点項目               | 総数 635 |
|---|----------------------------|--------|------------------------|--------|
| 1 | 家庭学習を進んで行う(C-3)            | 118人   | 身の回りの整理整頓(C-2)         | 121人   |
| 2 | お手伝い(C-5)                  | 85人    | 自分の考えをきちんと述べる(B-3)     | 98人    |
| 3 | 早寝・早起き・朝ご飯などの健康管理(C-1)     | 72人    | 相手の気持ちを考えた言葉がけ(B-5)    | 81人    |
| 4 | 自発的な挨拶(A-3)                | 56人    | 早寝・早起き・朝ご飯などの健康管理(C-1) | 79人    |
| 5 | 家での挨拶(A-1)<br>元気のよい挨拶(A-4) | 53人    | 自発的な挨拶(A-3)            | 64人    |

○児童の頑張りやご家族の想いが込められた数値結果になっております。ぜひ、ご家庭それぞれの取組を継続なさっていただきたいと思っております。

#### 【3 保護者の皆様から寄せられたご意見・ご要望に対する回答・改善策の一部】

- (1) 地震が発生した時、揺れが小さくても長く揺れた時などメールで状況を知らせてほしい。
  - ・コロナ禍もあり、いろいろとお願い等もメールで配信しておりますが、基本的には緊急時に送るメールですので、地震であれば震度4以上などの時に出すようにしています。
- (2) ランドセルの重さについて。
  - ・学習用具の重さの負担について、本校では以前から「置き勉(家庭学習に使わない教科書・ノートを教室に置く)」を推進しています。最近タブレットの持ち帰りが始まりましたが、できる限り体に負担がかからないように配慮していきます。
- (3) 夏休み・冬休みの希望面談の時間が10分は短かった。
  - ・来年度から、面談時間を15分にできるように、日程を検討しています。
- (4) マラソン大会を実施してほしい。
  - ・コロナ禍とは関係なく、持久走大会は実施しない方針です。学校で学習する内容を定めた学習指導要領には、体育の内容に「無理のない速さで」「3～4分のかげ足(3～4年生)」「5～6分の持久走(5～6年生)」が入っており、体育の授業で行っています。ですが、これはあくまで自分の速さで持続することが目的であり、速さを競うことは危険性も伴うため、大会として実施はしません。
- (5) 施設が老朽化しており、トイレや排水関係が特にひどい。
  - ・校舎の老朽化は否定できませんが、必要な修繕に関しては町教育委員会と話し合いながら進めています。水道の水漏れに関して、今年度全ての水道のパッキン交換を行いました。トイレのタイルが浮いていた部分があり、危険性があるところは今年度剥がしました。来年度は新しくタイルを貼る予定です。また、今年度から町の予算で、トイレの掃除をシルバー人材センターの方をお願いしており、きれいにしていただいています。
- (6) 長期休みはタブレットでの宿題がメインになっているが、字を書く宿題も必要では。
  - ・長期休みはタブレットでの宿題を出していますが、普段は書く宿題を中心に出しています。3学期になってから、土日にタブレットでの宿題を出していますが、これはノートに書いたものを写真に撮って送ってもらっています。タブレットを有効活用しながら、これからも「書く」ことも大事にしていきます。